

第6回 全日本ジュニア空手道選手権大会

第2回 全日本新人ジュニア空手道選手権大会

大会要項

【開催日】 2023年4月23日（日）第1部9：00開場10：00試合開始（予定）

【主催】 全日本真正空手道連盟 真正会 本部

【会場】 東和薬品ラクタブドーム サブアリーナ

【住所】 大阪府門真市三ツ島3丁目7-16 TEL：072-881-3715

【参加費】 全日本ジュニア10000円 新人ジュニア7000円

【申込方法】 申込用紙をご記入の上郵送してください。 **申込み締め切り3/16必着**
(各流派、団体、支部、道場、教室など出来るだけまとめてお申込み下さい。)

ジュニアルール

幼年～中学3年生（男女）

上段への蹴り技が的確にヒットした場合ポイント1となり累計2ポイントで技あり、累計3ポイントで一本勝ちとなる。

下段、中段、上段の攻撃で一瞬続行不能になった場合技ありとなりポイント2となる。続行不能の場合一本勝ちとなる。

【試合時間】 全日本ジュニア 1分半→1分（マスト）【決勝戦のみ】 1分半→1分→1分（マスト）

新人ジュニア 【初級】 1分→1分（マスト）【中級】 1分半→1分（マスト）

有効技/反則技/減点

手による顔面、首、金的（女子は下腹部）以外の攻撃はすべて有効。

足による金的（女子は下腹部）以外への攻撃はすべて有効。 **※上段へのひざ蹴りは禁止**

掴み、引っ掛けは禁止、片手による押してからの攻撃は有効 **※攻撃をしない連続した押し、両手での押しは反則**

危険行為の注意は合わせて2回で減点1、減点2で失格となる。（減点1の後の危険行為は最初の注意で減点2となり即失格となる）

掴み、引っ掛け、押してからの攻撃は各々の行為が合わせて注意3で減点1、減点2で失格となる。

試合直前、試合中に着用義務の防具を着用していない場合や不備があった場合、減点の対象となる場合がありますのでご注意ください。

危険行為

蹴り技以外の顔面、喉への攻撃（手、頭、肘、など）

金的、下腹部へのすべての攻撃

倒れた相手に対する行為（蹴る、踏む、など）

審判の止めの合図を無視しての攻撃

その他審判団が危険だと判断した行為

※反則、危険行為により時間を置いても反則された相手が続行不能の場合それまでの試合の優劣に関係なく反則した側の負けになります。



全日本真正空手道連盟 真正会
SHINSEIKAI KARATEDO